

## 【茨城フットサルフェスティバル2010・記録】

**開催日時** 2010年7月10日(土) 9:00～17:00

**会場** 茨城県笠松運動公園体育館 (茨城県ひたちなか市佐和2197-28)

### 内 容

#### <フットサル大会> (小学生)

カテゴリーを3つに分けトーナメント戦もしくはリーグ戦。  
1チーム必ず2試合以上

#### <フットサル・ワンポイントレッスン> (小学生)

各カテゴリー 約50分のフットサルクリニック  
K9オールスターズメンバー全員が関わり、各カテゴリーを担当

#### <K9 チャレンジマッチ> (小学生 中学生)

フットサル大会各カテゴリーの優勝チームがK9オールスターズと試合

#### <K9 エキシビジョンマッチ> (地元社会人クラブチーム)

茨城県リーグ・オレンジとK9オールスターズが対戦

### K9オールスターズ・メンバー

- ・相根澄 (元日本代表/日本人初のイタリア・セリエAプレイヤー)
- ・吉田輝 (日本代表/イタリア・Orvieto所属 19歳でスカウトの目に止まりイタリアでフットサルを始める)
- ・後呂康人 (ステラミーゴいわて花巻/フリースタイル日本一)
- ・高島大輔 (BFC-KOWA/フットサル・イタリア・セリエ、ローマ、ナポリ、ペルージャ他スペイン、ブラジルでプレイ)
- ・伴京次朗 (イタリア・Calcetto Poggibonsese所属)
- ・渡辺良太 (KASHIWA TOR'08/元ペスカドーラ町田 元バルドラール浦安)

### 【イベントの様子】



フットサルクリニック。 →



花巻・後呂選手はフリースタイル日本一。そのパフォーマンスに子供達も釘付けです。 →

← この日のイベントに特別参加した13歳のエクアドル人ガブリエルと相根澄。フットサルの交流は国籍いとも簡単に越えてくれます。



← 一番左はイタリア・Orvieto所属の吉田輝選手。現役の日本代表選手。



### 【物販】

販売ブース... 出入り口付近に設置  
時間帯により観客席に



MIKASA・Fリーグモデルフットサルボール  
¥2500

6個/15個中(残り9個)

### 【プレゼント】



ご提供頂いたボールは、  
MVP賞として子供達にプレゼント

Presented by  
K9PROJECT

# 茨城フットサルフェスティバル 2010

2010 / 7 / 10 (土)

## 大会プログラム

主催: K9PROJECT

後援: (財)茨城県サッカー協会  
茨城県フットサル連盟

協賛:



# 茨城フットサルフェスティバル2010

元日本代表選手を筆頭に、フットサル界のトップ選手が贈る

従来のフットサル教室やサッカー教室とは全く違う

フットサルを・・・「やる!」「見る!」「学ぶ!」

フットサルの楽しさを凝縮した一日完結の「フットサルのお祭り」

開催日 2010年7月10日(土) 9:00~18:00  
 会場 笠松運動公園体育館(茨城県ひたちなか市佐和2197-28)  
 参加者 小学生 約150名  
 参加費 2000円(参加賞として2000円以上分の賞品!)  
 主催 K9PROJECT  
 後援 (財)茨城県サッカー協会 茨城県フットサル連盟  
 申込み/問い合わせ  
 K9PROJECT 担当: 杉岡  
 E-Mail: [info@k9project.jp](mailto:info@k9project.jp) Tel: 03-5615-4324(受付時間10:00~18:00)  
 (お申し込みは、タイトル「フットサル」、①氏名、②学年、③所属チーム名、④ご連絡先を明記して下さい。)

### 内容

#### <フットサル大会>

カテゴリーを3つに分け、開会式で分けたチームでのトーナメントもしくはリーグ戦。1チーム必ず2試合以上

#### <フットサルクリニック>

各カテゴリー毎のフットサルクリニック フットサルテクニックのワンポイントレッスン

#### <K9チャレンジマッチ>

フットサル大会各カテゴリーの優勝チームがK9オールスターズと試合を行う!

#### <K9エキシビジョンマッチ> (地元社会人選抜チーム)

地元社会人チームとK9オールスターズが対戦! 激戦必至!

### K9オールスターズ・メンバー(予定)

- ・相根澄 (元日本代表/日本人初のイタリア・セリエAプレイヤー)
- ・吉田輝 (日本代表/イタリア・Orvieto所属 19歳でスカウトの目に止まりイタリアでフットサルを始める)
- ・後呂康人 (ステラミーゴいわて花巻/フリースタイル日本一)
- ・高島大輔 (BFC-KOWA/フットサル・イタリア・セリエ、ローマ、ナポリ、ベルージャ他スペイン、ブラジルでプレイ)
- ・伴京次朗 (イタリア・Calcetto Poggibonsese所属)
- ・渡辺良太 (KASHIWA TOR'08/元ベスカドーラ町田 元バルドラール浦安)

他

日本フットサル界のトップレベルの選手たちと実際に…ふれあい、話し、ボールを蹴ることによって「フットサルって楽しいな」「フットサル選手って身近な存在だな」と感じていただければと考えます。

それによって、茨城から未来のフットサル選手、将来のフットサル代表選手が出現してくれれば言うことありません。



# 茨城フットサルフェスティバル2010

## ＜大会のおおまかながれ＞

- ・開場
- ・開会式
- ・フットサルクリニック
- ・フットサル大会／各カテゴリー トーナメントもしくはリーグ（各チーム最低2試合）
- ・優勝チームとK9オールスターズのチャレンジマッチ
- ・エキシビジョンマッチ 『茨城社会人チームvs K9オールスターズ』
- ・閉会式
- ・解散

### 「K9プロジェクトとは」

相根澄（元フットサル日本代表）を代表とし、フットサル普及のための活動を展開するプロジェクト。その内容は多岐に渡り、「フットサル界のため」と「フットサルを通じて」の9つの活動からなります。フットサルによって「人」と「社会」をより豊かなものにするため発足したプロジェクトです。

<http://k9project.jp/>

### 「K9オールスターズとは」

現日本代表、元日本代表、現役フリーガー等を中心に結成される、「本物のフットサル」を体現できるまさに「特別な」チーム。メンバーは流動的で、地域・イベント趣旨・内容に合わせて、その時最も魅力を伝えることのできるメンバーで構成します。各イベントに合わせて、エキシビジョンマッチ・クリニック・参加者とのチャレンジマッチ等を行い、各地域に「本物のフットサル」を届けます。

### ＜参加フットサルプレーヤー実績＞

比嘉リカルド、ボラ、ドゥダ、藤井健太、定永久男、遠藤晃夫、原田健司、須藤慎一、清水誠、佐藤亮、出浦知弘、岸本武志、西谷良介、鈴木拓也、杉山哲一、高島大輔、中川賀之、古庄亨、アドリアーノ、横江豊、横江怜、島田亮、渡辺良太など

### 「フットサルフェスティバルとは」

K9プロジェクトが提案するフットサル普及活動の1つで、「やる！」「見る！」「学ぶ！」をパッケージにした、1日がかりの一大イベント。従来のクリニックや大会とは一線を画す、フットサルの楽しさを凝縮した「フットサルの祭り」です。各イベント開催地のサッカー協会やフットサル連盟、クラブチーム・学校関係者との綿密な打ち合わせにより、各地域の事情・特性に沿った形で開催しています。



## 茨城フットサルフェスティバル2010・タイムテーブル

9:00	開会式	
:30	小5・6大会	小5・6大会
10:00	小5・6クリニック	小5・6クリニック
:20	小3・4クリニック	小3・4クリニック
11:00	小3・4大会	小3・4大会
:10	小1・2クリニック	小1・2クリニック
12:00	小1・2大会	小1・2大会
:50	チャレンジマッチ	
13:00	エキシビジョンマッチ	
:40	閉会式	
14:00		
:30		
15:00		
:20		
16:00		
:10		
17:00		

### ＜大会形式＞

- ・開会式で分けたチームでのトーナメントもしくはリーグ戦
- ・7分1本、1チーム最低2試合。
- ・シューズは靴底が紺色のものをご使用ください。
- ・すね当ては各自ご用意下さい。

### ＜クリニック＞

- ・各クリニックは45分前後。
- ・各クリニックの担当者は当日の決定になります。

### ＜チャレンジマッチ＞

- ・基本的には各カテゴリー大会優勝チームのみとなります。

### ＜エキシビジョンマッチ＞

- ・12分ハーフ、前後半

※ 参加人数や当日の進行状況により、タイムスケジュールを変更する場合があります。予めご了承ください。

※ 屋食は各自空き時間にお取り下さい。

※ フェスティバル当日に起きた怪我については、主催者側で応急処置はいたしますが、その後の対応は保護者の方の責任でお願いいたします。

主催者側はケガに伴う後遺症などの責任は一切負いませんのであらかじめご了承ください。

※ 駐車場で起きました事故やトラブルにつきまして、主催者側は一切の責任を負いません。

※ 当日はイベントの様子を撮影させていただき、K9PROJECTの活動に使用させていただきます。特に不都合のある方は会場にてスタッフまでお申し出下さい。

## K9オールスターズ・参加プレイヤー



### 日本フットサル界のパイオニア 相根澄(さがね・きよし)

生年月日:1973年10月4日 出身地:京都府綾部市 身長/体重:175cm/65kg ポジション:Pivo(ピヴォ)  
日本人初のフットサルイタリアセリエAプレイヤー。  
イタリア1年目のCIANPINOでは17試合8得点34アシストを記録する大活躍を見せ、セリエA全12チーム中8チームからオファーを受ける。外国人枠を争う相手はブラジルやアルゼンチンをはじめとする世界中の強豪国の代表選手であるにもかかわらず、セリエA各チームの注目を集めた。  
フットサル専門誌PIVOの年間MVPを2年連続で受賞するなど長らく日本のエースとして活躍し、2004ワールドカップに出場。2007年引退後の2008ワールドカップでは日本代表テクニカルスタッフとして帯同。現在はフットサルの解説や雑誌の連載も手掛け、K9PROJECT代表として日本全国にフットサルの魅力を伝えている。

### フリースタイル日本一 後呂廉人(うしろ・やすと)

生年月日:1983年7月29日 出身地:和歌山県 身長/体重:173cm/67kg ポジション:ピヴォ  
チーム:CASCADE TOKYO→ASVベスカドーラ町田→ステラミーゴいわて花巻  
あなたはフリースタイルフットボールを知っているだろうか?フリースタイルフットボールとは、サッカー(フットボール)の基礎技術の一つでもあるボールリフティングを、よりテクニカルに、よりアーティストックなものへと昇華させた個人でもチームでも楽しめるスポーツである。そんなスポーツで日本人の経験を持つという異色のフリーガー、それが後呂だ。あのFIFAフットサル世界最優秀選手のファルカンを驚愕させた男がフリースタイルで培った技術は並じやない。華麗で高精度なボールコントロール、トリッキーなドリブルが持ち味。また、そこから繰り出されるシュートも強烈で、常にディフェンスの脅威となる選手である。  
フットサルのキャリアをスタートした町田を離れ、今シーズンからステラミーゴいわて花巻にプレーの場を移した。果たして今日はどんなボールコントロールを魅せてくれるのか。



### イタリアで磨かれた日本代表の原石 吉田輝(よしだ・あきら)

生年月日:1986年8月26日 出身地:兵庫県 身長/体重:174cm/68kg ポジション:アラ  
チーム:Chieti(イタリア・セリエA2)→Magione(イタリア・セリエA2)→Orvieto(イタリア・セリエA)  
17歳の時に単身でイタリアに留学。2年間セミプロのサッカー選手として経験を積んだ後、スカウトマンの目に留まり、セリエAフットサルチームに移籍。若いながらもセリエAのチームを盛り上げたという前代未聞の若手。  
正確なボールコントロール、局面で見せる一対一の強さ、豊富な運動量でのサポートでチームの柱として活躍。2008-2009年シーズンは、セリエBでチームをリーグ優勝に導く活躍をする。個人成績では、チーム最多、リーグ2位の26試合33得点。その活躍を評価され、日本フットサル界では無名に近い存在だったが、2009年に日本代表に初選出されたからはずすかり定着し、今も活躍を続けている。  
「サッカーからフットサルに転向したのは高いレベルで戦いたかったから。今、こういう舞台でプレーできているので転向して良かった」と語る吉田が今後の日本代表を引っ張っていくことは間違いない。



### 世界を渡り歩いたサムライ 高島大輔(たかしま・だいすけ)

生年月日:1975年6月28日 出身地:茨城県日立市 身長/体重:181cm/71kg ポジション:FP(ピヴォ、アラ)  
チーム:ブレデターサン・アンドレ・バルセロナナポリローマペルージャサン・ルーカス→マヤノ→BFC-KOWA  
スペイン、ブラジル、イタリアと各国を渡り歩いた経験に裏打ちされた高い戦術眼で、いかなる状況においても力を発揮する非常にポリバレントなプレイヤー。強烈かつ正確な左足と切り返しての右足を兼ね高い得点力を誇るが、冷静な判断からのアシストも多い。その人間性から味方の信頼も厚く、常に「欠かさない存在」としてあらゆる場面で輝きを放つ。  
プレイヤーとしての経歴のみならず、すでに指導者としての経験も積んでおり、アルテ高崎トップチームや創価大学での指導歴も持っている。



### 理論派ゴールキーパー 渡辺良木(わたなべ・りょうた)

生年月日:1977年7月18日 出身地:神奈川県 身長/体重:180cm/70kg ポジション:GK  
チーム:ガロ→ブレデター(現バドラルル浦安)→カスカヴェウ(現ベスカドーラ町田)→シャークス→格TOR08  
小学校1年生からサッカーを始める。大学の頃に友人に誘われガロの練習に参加したことがきっかけでフットサルに出会う。当時の関東リーグのチームを転々とする中、シャークスでスペイン人のバロ監督と出会い、ゴールキーパーとしての理論を確立する。自らを「他のゴールキーパーより身体能力が劣る」と語る渡辺の持ち味はポジショニングとコーチング。フットサルは考えるスポーツだと言われているが、それを体現している選手の一人だ。  
世界を見てきた理論派ゴールキーパーのプレーに注目してほしい。



### 生涯フットサルを誓いイタリアへ渡ったピヴォ 伴京次朗(ばん・けいじろう)

生年月日:1984年11月24日 出身地:東京都 身長/体重:178cm/73kg ポジション:ピヴォ  
チーム:FC PLEDGE→FIRE FOX→府中アスレティックFC→Calcetto Poggibonense(イタリア・セリエB)  
大学2年時にフットサルと出会う。セレクションで関東の強豪FIREFOX FUCHUへ入団し、翌年、同じ関東の府中アスレティックFCへ移籍。  
2009年シーズンからイタリアへプレーの場を移し、イタリア人にも負けないフィジカルの強さを発揮し、15試合で9得点を挙げた。夢を掴むために仕事を辞め、人生をかけて単独イタリアに乗り込みチャンスを探るという、体だけでなく心まで強い選手である。また、「フットサルは日本サッカーを変えよう」というスローガンを掲げ、フットサルの普及活動も行っている。海外でプレーする中で、日本フットサル・サッカー界の発展に感じたことを選手目線でブログに書くほど、フットサルに懸ける想いは強い。  
「まだ何もしていない、日本代表になれたら初めて自分は少し成功したかなって思える気がする。」という語り、常に先を見据える伴の目には日本フットサル界の将来が映っている。

## 日本フットサルのパイオニア

### 相根澄(さがね・きよし)



生年月日:1973年10月4日  
出身地:京都府綾部市  
身長/体重:175cm/65kg  
ポジション:FP(ピヴォ、アラ)  
チーム:アズール→カスカヴェウ→チャンピオン→ラツィオ  
→カスカヴェウ→ブレデター→ベスカドーラ町田→2008引退

幼稚園の頃に地元スポーツ少年団でサッカーを始める。高校卒業後はJリーグを目指してJFLのチームでプレーしていたが、サッカーの技術向上を目的に始めたフットサルで日本代表に選ばれたのをきっかけに本格的にフットサルに転向する。  
2001年、イタリア・セリエAのチャンピオンへ移籍。日本人として初めてのセリエAプレイヤーとなる。  
1年目は出場19試合で8得点34アシストを記録するなど大活躍。日本では前線で相手を背負ってからの反転シュートを得意とするストライカーだったが、イタリアでのプレー後は献身的なディフェンスを身にに着け、新しいプレースタイルを切り開いた。  
2004年、アジア予選を勝ち抜きフットサルW杯出場を果たす。2006年には、ブレデターで2度目の全日本選手権優勝に導いた。フリーグではベスカドーラ町田でプレーしたが、1年目終了後の2008年3月に惜しまれつつも現役引退。  
引退後は「フットサルをもっとメジャーにしたい」と多方面で活動中。元フットサル選手として初めてJFAアンバサダーに就任した他、JFAが行っているJFAこころのプロジェクト「ユメセン」にも参加。  
元選手の知識、経験を生かし、フリーグのセントラル開催ではゲストコメンテーターを務めて見どころを提供している。また、2008年10月のフットサルW杯には日本代表テクニカルスタッフとしてチームに帯同、世界のトップレベルを肌で感じた。  
そして今年、フットサル界をより良くすることを目的にした「K9プロジェクト」を立ち上げ、全国各地でイベントやクリニックなどを開催。1人でも多くの人がフットサルに興味を持ってもらえるよう、精力的に活動を行っている。

### 《最近の活動》

【JFAアンバサダーとして全国各地でのイベントに参加】



↑フットサル教室を行い子供達と触れ合う。1度に300人の子供達を扱うこともあり、毎日が初対面。子供達を引き付ける技術が評判を呼んでいます。



↑表彰式で賞品を渡す場面での1カット。みんなの前で表彰され、子供にとっては忘れることのできない大切な思い出となることでしょう。

【ジダン来日、アディダスのイベントでチームメイトとしてプレー】



↑「アディダスvsJリーグOB」のエキシビジョンマッチ。約1万人の方々を観戦する中、ジダンとハイタッチ。チームメイトの元サッカー日本代表・小倉隆史氏も嬉しそうです。

【京都・綾部市の公園開きイベント】



↑出身地である綾部市の公園開きイベントでは、「ボールを使った運動教室」を開催。サッカーをしたことのない女の子も参加し、みんな大はしゃぎで走りまわっていました。

### 《メディア》

- ・JFAファミリーフットサル with KIRIN レギュラー講師
- ・千葉テレビ「フットサル365」相根澄のチームクリニック
- ・CS放送「EXフットサル」レギュラーコメンテーター
- ・日本サッカー協会機関誌 JFAnews「フットサル相根澄」連載
- ・エルゴラック「月刊リーグ」コラム連載

大会プログラム⑦



特定非営利活動法人日本フットサル振興会

K9PROJECT

「日本でフットサルワールドカップを！」  
「フットサルをオリンピック種目に！」

K9プロジェクトは、地域の子供達から社会人までを対象として、フットサル競技を通して、心身を健全に育成するとともに、フットサル競技における技術の向上及び普及事業を行い、フットサル競技の振興と、地域住民の体力向上及び地域社会の連帯意識の高揚による、明るく健全な町づくりに寄与することを目的としております。これまでも様々な地域で、様々な方々に協力いただき、活動を行って参りました。

本プロジェクトは「特定非営利活動法人 日本フットサル振興会」として2010年1月25日に正式認可されました。私共の活動にご賛同・応援していただける折には、皆様に「日本フットサル振興会・各種会員」という形でご協力をお願いしております。本プロジェクトにご賛同・ご支援いただける方は、申込用紙に必要事項をご記入の上、会費の支払い、もしくは後日、本プロジェクトの銀行口座に規定の金額を振り込み願います。

※特定非営利活動法人とは、法人としての利益を分配せず、各非営利事業の活動費にすることを義務付けられています。

日本フットサル振興会  
サポートメンバー募集



会費規定

- 入会金
  - 個人会員・学生会員 1,000円 (個人)
  - 団体会員・賛助会員 0円 (団体)
- 年会費
  - 個人会員 一口 2,000円 (一口以上)
  - 学生会員 一口 1,000円 (一口以上)
  - 団体会員 一口 50,000円 (一口以上)
  - 賛助会員 一口 100,000円 (一口以上)

会員特典

- ・ 会員証の発行
- ・ オリジナルグッズプレゼント
- ・ 各種イベントへの招待・割引
- ・ メールマガジン配信
- ・ ホームページ上での紹介
- ・ その他

特定非営利活動法人 日本フットサル振興会 会員規約

この会則規約(以下、「本規約」とします)は、特定非営利活動法人 日本フットサル振興会(以下、「当法人」とします)と、当法人の会員(以下、「会員」とします)との関係に適用します。  
 第1条(目的) 当法人は、会員との間に本規約を定め、これにより当法人の運営を行います。  
 第2条(会員規約の変更) 1.当法人は、円滑な運営のために必要と判断される場合、理事会の議決を経て、本規約を変更することがあります。  
 第3条(会員の定義) 1.会員とは当法人の全ての種別の会員の総称です。2.正会員とは、当法人の目的に賛同して入会し、持続的かつ積極的にこの法人の行う活動を担う個人をいいます。3.個人会員とは、当法人の目的に賛同して入会した個人をいいます。4.学生会員とは、当法人の目的に賛同して入会した学生の個人をいいます。5.団体会員とは、当法人の目的に賛同して入会した団体をいいます。6.賛助会員とは、当法人の目的に賛同し賛助するために入会した団体をいいます。  
 第4条(入会申込) 1.入会申込をする方は、当法人が定める入会金、年会費を並び、入会申込書に必要事項を記入し、当法人に提出することとします。  
 第5条(入会金及び年会費) 1.入会金及び年会費は次のように定めます。正会員・・・入会金 10,000円、年会費 12,000円。個人会員・・・入会金 1,000円、年会費 2,000円(一口以上)。学生会員・・・入会金 1,000円、年会費 1,000円(一口以上)。団体会員・・・入会金 0円、年会費 50,000円(一口以上)。賛助会員・・・入会金 0円、年会費 100,000円(一口以上)。2.一旦納入された会費等は、いかなる場合にも返還を受けられません。  
 第6条(入会の成立) 1.入会は、前項に定める入会申込に対して、当法人が入会申込書と第5条(入会金及び年会費)の入金を確認したときに成立します。  
 第7条(入会申込の拒絶) 1.会員の入会申込について、特に条件は定めていません。正当な理由がない限り、入会を認めず、第2項の者の入会を認めないときは、速やかに、理由を付した書面をもって本人にその旨を通知します。  
 第8条(会員資格の有効期間) 1.会員資格の有効期間は、入会が成立した日から1年間とします。2.会員資格の有効期間の起算日は、当法人が入会申込書を受け付け入金確認出来た日を、入会を承認した日とします。  
 第9条(会員の権利) 1.当法人は年1回の定例会議と不定期に開催される臨時総会において、当法人の運営に関する決定を行います。総会の詳細については当法人の定章をご覧ください。当法人には当法人の総会における議決権があります。一個人につき一議決権です。3.正会員以外の会員には議決権がありませんが、参考意見を述べることができます。

第10条(個人会員の資格承継) 1.個人で資格で入会した会員が退会あるいは死亡した場合には、当該会員の会員資格は失われます。第三者への資格承継はできません。  
 第11条(団体会員の資格承継) 1.団体の資格で入会した会員が、合併等により会員の資格が継承された場合、当該資格を継承した団体会員は、速やかに書面にその旨を当法人に通知する必要があります。第2条(入会申込の拒絶)の規定は前項の場合についても準用します。  
 第12条(会員情報の変更) 1.会員は、入会申込書に書かれた内容について変更があったときは、速やかに書面によりその旨を当法人に通知する必要があります。2.前項に規定変更通知の不在によって、当法人からの会員への通知、審判等が遅延または不達になったとしても、当法人はその責を負わないものとします。  
 第13条(会員資格の喪失) 1.会員が各号の一に該当する場合には、その資格を喪失します。(1)退会届を提出したとき。(2)本人が死亡し、若しくは失せよう宣告を受け、又は会員である団体が消滅したとき。(3)継続して1年以上会費を滞納したとき。(4)除名されたとき。  
 第14条(除名) 1.会員が次の各号の一に該当する場合には、総会の議決により、これを除名することができる。(1)本規約に違反したとき。(2)この法人の名誉を傷つけ、又は目的に反する行為をしたとき。2.前項の規定により会員を除名使用とする場合は、議決の前に当該会員に申明の機会が与えられます。第15条(退会) 1.会員は、当法人が別に定める退会届を当法人に提出して、任意に退会することができます。また、退会は当該通知に指定された日時に行われるものとします。2.前項の規定により、会員が退会された場合、一度払い込まれた会費等の返還は受けられません。  
 第16条(会員資格の継承) 1.会員資格の有効期間が満了する場合には、当法人の用いる方法により、継続のための案内を会員に通知します。2.会員資格は、当法人の定める方法による会費の払込みが当法人に承認されることをもって継続されるものとします。3.一度払い込まれた会費等の返還は受けられません。  
 第17条(会員情報の取り扱い) 1.会員が申込書、アンケート等に記載した情報を厳重に保管します。当法人は、正当な理由がある場合を除いて第三者に会員情報を開示することはありません。  
 第18条(損害賠償) 1.会員が、本規約及び本規約に基づく諸規則に反し、またはそれに類する行為によって当法人が損害を受けた場合、当該会員は、当法人が受けた損害を当法人に賠償することとします。2.会員資格を喪失した後の場合も、前項の規定は継続されます。  
 第19条(免責事項) 1.当法人は、会員同士及び会員と第三者との間で生じたトラブルに関しては、一切責任を負わないものとします。  
 (附則) 本規約は2010年1月25日から実施致します。

http://www.k9project.jp/

大会プログラム⑧

特定非営利活動法人 日本フットサル振興会 入会申込書

申込日 年 月 日

会員種類 入会の会員種類に○印をつけ、入会口数を記入してください。

- ( ) 個人会員・・・入会金 1,000円 年会費 2,000円 ( ) 口
- ( ) 学生会員・・・入会金 1,000円 年会費 1,000円 ( ) 口
- ( ) 団体会員・・・入会金 0円 年会費 50,000円 ( ) 口
- ( ) 賛助会員・・・入会金 0円 年会費 100,000円 ( ) 口

□(チェックボックス)には、該当欄にチェックを入れてください。

ふりがな 氏名 もしくは団体名	当法人の HP にお名前もしくはニックネームを掲載してもよろしいですか? □はい □いいえ		
ニックネーム	生年月日	年 月 日生	
(ご希望の方のみご記入ください)			
住所	〒 -		
電話番号			
メールアドレス	当法人の活動情報等を上記のメールアドレスへ送信してもよろしいですか? □はい □いいえ		

※ 携帯電話のメールアドレスをご記入いただいた場合、当法人からのメールを正しく受信できない可能性があります。

申し込みは下記まで (FAX、郵送、e-mail、いずれでも受け付けています)

特定非営利活動法人 日本フットサル振興会 (K9 PROJECT)

◆日本フットサル振興会 (K9 PROJECT) 事務局

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂 3-11-6 フラットウェーブ 301

電話 03-5615-4324 FAX 03-5615-4325 e-mail info@k9project.jp

◆入会金、年会費 振込先(振込手数料は会員様のご負担となります)

東京三菱 UFJ 銀行 渋谷支店 (普) 0206073 特定非営利活動法人日本フットサル振興会

※入会申込書を送付後、ご記入いただいた氏名をご依頼人名とし、お振り込みください

日本フットサル振興会の入会申し込みにあたっては、会員規約を遵守いたします。

お預かりした個人情報、当法人が厳重に管理し、当法人の活動以外に使用することはありません。

皆様から頂戴した会費は、フットサル振興のために使用させていただきます。

日本フットサル振興会(K9 PROJECT)の活動にご賛同いただき、誠にありがとうございました。